

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県宇城市  
 本事業の担当部局名 福祉部こどもセンター

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出合いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		宇城市結婚チャレンジ事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和5年度
総事業費(A)(円)		200,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 200,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		200,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	0	200,000		200,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	200,000		200,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      過年度に引き続き、15歳～34歳の若年層における市外流出で婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、市内在住20～30代の未婚の男女に対し、伴走型の恋愛支援を行う予定。結婚前の恋愛の段階で伴走型支援を取り入れることで結婚意欲の向上及び結婚後も引き続き市内定住に誘導することで人口流出及び出生数の増加を図る。                      また、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      結婚を希望する者を地域全体で応援する環境づくりを推進するため、出合いの場を創出する取組を行う団体等への支援を行っていく。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	地域における出合いの場創出機会の補助	市内全域における結婚に向けた機運醸成を図るため、市による直接的な実施や一律の委託による対応が困難な状況に鑑み、地域社会全体で若者の希望を後押しする観点から、出合いの機会を創出する事業を行う民間団体等に対し、その活動に要する経費の一部を補助することにより、地域における支援の担い手を発掘するとともに、主体的な住民活動の育成を図る。 ・1団体上限10万円 ・対象経費：広告宣伝費、会場提供に上ば料、謝礼、役務費等				
		<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;                      ・イベントの周知方法及び参加者の募集方法については実施団体に一任しているが、参加者が集まらず開催が延期となってしまった事例があることを踏まえ、若い世代に情報が届くよう、効果的な周知方法について検討していく。</p>					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		人	1.62 (R5~R9年)	1.62 (H30~R4年)
	支給世帯件数		件	11 (R8年度)	21 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.62 (H30~R4)	
	婚姻件数		件	160 (R6年度)	
	婚姻率			2.86 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	事業対象者(団体)の数	件	2 (R8年度)	1 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	0 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	0 (R7年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	0 (R7年度)
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					